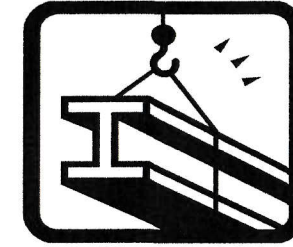


● 貴社を取り巻くリスクの損害規模と発生頻度（建設業）



主なリスクの特徴

損害の規模 大きい 小さい	地震 災害による直接損害 履行保証		
	工事中の損害 風水災 製造物責任 施設の賠償 役員の健康	請負賠償責任 自動車事故 労働災害	
		輸送貨物事故 盗難	
	低い	損害の発生頻度	高い

**【物的損害】** 盗難、破損、火災のリスク

損害規模については、地震、火災リスクが高い。頻繁に起きる損害としては破損、盗難などがあげられる。ハード、ソフトの両面からのリスク対策を検討する必要がある。また工作機械や工作車両などが盗難の対象になりやすい。

**【人的損害】** 労働災害のリスクが高い

労働者の作業中の事故や従業員の運行中等による交通事故リスクがある。また、役員の健康も会社の経営を左右するリスクとなっている。

**【賠償責任】** 第三者への賠償事故リスクが高い

請け負った仕事での損害賠償や通行人、通行車両への損害賠償リスクがある。工事中の事故の大半がこの部類に入る。

**【休業損害】** 工事中断・中止の損害

事故による責任等で、監督官庁の命令による事業活動が中断するというリスクが深刻化している。自然災害での中断による業務停止に対する対策も重要である。